

刊 社会保険12

2017 VOL.809

一般社団法人
全国社会保険協会連合会



大臣、厚生労働副大臣および厚生労働大臣政務官 再任
年版厚生労働白書—社会保障と経済成長—(概要)

厚生労働大臣、厚生労働副大臣および厚生労働大臣政務官 再任	5
平成29年版厚生労働白書—社会保障と経済成長—(概要)	6
「がん対策推進基本計画」の変更について	11
「ねんきん情報アプリ!」の提供開始について	12
厚生労働省からのお知らせ	
確定拠出年金制度の主な改正(平成30年1月1日施行)	13
平成28年度 年金積立金の運用状況について(概要)	14
マイナンバー制度の「情報連携」について	16
年金・健康保険委員活動報告	
愛媛社会保険委員会連合会新居浜委員会の活動について—「松樹千年の翠」大いなる継続— 愛媛社会保険委員会連合会新居浜委員会会長 今井 基博	18
あの人 この人 私たち 第8回 父よ 夫よ あなたは強かった エッセイスト 藤川 鉄馬	20
書評 権丈 善一著『ちょっと気になる医療と介護』	23
損をしたくない人が損をしがちな心理学 第8回 こうすればいい! 上司への対応術 経済コラムニスト 大江 英樹	24
自分らしく生きる社会とは 第14回 がんサバイバーから学ぶ「自分らしい人生」 自分らしく人生を全うするとは NPO法人キャンサーリボンズ事務局 絵を描くことに支えられて 合同会社Love&Heart代表 宗村 美里	26
しなやかなからだづくり 第8回 運動と健康長寿 お茶の水健康長寿クリニック院長 白澤 卓二	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30 / 年金保険編 32 / 介護保険編 34 / 労働保険編 36 特定社会保険労務士 鈴木 ひろみ	

表紙写真・竹内敏信/イラストレーション・水森亜土/デザイン・STデザイン、(有)フェイム/編集協力・(株)アップルハウス/印刷・(株)エイエヌオフセット

表紙のこぼし —— 竹内敏信 「光の響」「称名滝」

富山県立山町



落差日本一の称名滝。数多くある滝の中でも私が好む滝のひとつである。
冬、こうして雪が積もり、月と眺めることができるなんて実に美しい。まさに日本の美といえるでしょう。
私も1年を通して称名滝を撮影してきた。その中でも私が好きなのは冬だ。豪雪地帯でもあるこの町は、冬になると多くの雪がある。住む人々は毎年うんざりするだろう。しかし、それも自然がもたらす美である。その地域性を最も感じられるのが冬。だから、私がこの称名滝を撮影するときには、好んで冬を選ぶのである。

◎ 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けておりません。

愛媛社会保険委員会連合会新居浜委員会の活動について

—「松樹千年の翠」大いなる継続—



愛媛社会保険委員会連合会新居浜委員会会長

いまもとひろ
今井 基博

●はじめに

愛媛社会保険委員会連合会は、5つの年金事務所のブロックごとに、松山東委員会・松山西委員会・新居浜委員会・今治委員会・宇和島委員会の5委員会で構成されており、それぞれ活発な活動をつづけています。

小職は、愛媛県の東部地域に位置する新居浜委員会に所属しています。

●活動地域の紹介

新居浜委員会は、四国の瀬戸内海側の中央に位置する愛媛県東部の西条市・新居浜市・四国中央市の3地域が活動の範囲となっています。

この地域は、ひとことというとう工業都市ですが、豊かな自然も多く残されており、産業遺産等を活用した観光にも積極的に取り組んでいる地域です。

〔西条市地域〕

西条市は、人口約11万人、面積約510km²、西条藩松平3万石、小松藩一柳1万石の城下町として栄えた町であり、市内各所で「うちぬきの水」が湧き出す水の都です。

工業的にも2700社あまりの大小の企業が立地し、工業製品等出荷額は9000億円にも上る工業



西日本最高峰：豊峰石鎚山

都市であり、経営耕地面積が四国一の広さを誇る農業生産都市でもあります。

西日本最高峰の石鎚山は、この地域の最も誇りとするものであり、四季折々にさまざまな顔を見せてくれ、1度は登ってほしい山です。

〔新居浜市地域〕

新居浜市は、人口約12万人、1691（元禄4）年の別子銅山開坑によって繁栄し、住友系企業が多数立地する企業城下町であり、工業製品出荷額が9000億円を超える四国屈指の臨海工業都市です。

平成29年が市制施行80周年となりますが、「産業遺産（銅）・太鼓祭り・お手玉（全国的普及発展活動の本拠地）」を地域の3つの宝として守り育てています。

めの健康づくり事業を開催しています。本稿では特に健康づくりのための2大事業の概要を紹介します。まず、ひとつ目は、「健康ウォーキング大会」です。



健康ウォーキング大会

毎年6月の第2日曜日に前述の3地域から500人程度参加していたり、またメニューのひとつである福引大会も毎年人気のコーナーです。20年以上継続している人気のある事業です。

2つ目は、「お笑い健康セミナー」です。もうひとつの被保険者の皆さんのためにある事業として、10年前から実施している事業で、「人の健康には、からだどころの両面の健全さが必要」「笑いはからだどころの健康には多大な効用がある」という委員会の理事研修時の真剣な討議から発案実行に移されたものです。

新居浜にあるホテルを借り切り、毎回250名程度の参加をいただき、楽しく賑やかに実施しています。日本一に輝いたことのある素人の

落語家をメインゲストに招き、笑いヨガブース、お手玉ブース、各種ダンスブース等用意し、参加者が数グループに分かれて、各ブースを30分程度でまわって、楽しく笑っていたり、プログラムにしています。体力測定・体内状況チェックも全員が実施し、運動療法士から測定結果に基づき、個別に指導を受けていただいています。

栄養面では、昼食も毎回テーマを決め管理栄養士の作成メニューのもと役員・委員が試食を重ね内容を決定し、当日はカロリ、食材の種類、食べ方等について、専門の管理栄養士から講義を受け、時間をかけて食しています。

参加賞は、会員企業の製品で参加者が喜ぶであろうものを選定しています。

なにしろ役員・委員全員でおもしろいことを考え、自らが楽しむとともに参加者に楽しんで帰ってもらっています。これも10年ほど継続している人気事業です。

●むすびに

禅語に「松樹千年の翠」という言葉があります。松の樹は、緑の葉を1年中保ち、変化に乏しいように見えますが、実は目立たない小さな変

特に秋の太鼓祭りは、10月中旬の3日間開催されますが、金糸銀糸の刺繍を施した高さ約6メートル、長さ約11メートル、重さ約4トンにもなる太鼓台約60台が市内を練り歩く様子は、圧巻です。是非とも1度ご覧にお越しください。

〔四国中央市地域〕

四国中央市は、人口約9万人、愛媛県の東端部に位置し、3面が香川・徳島・高知に接する地域です。紙製品の製造が盛んで、製紙・紙加工業における製品出荷額は全国1位であり、総工業品出荷額は、約6000億円にも上っています。

高速道路が交差する交通の要衝でもあり、商業都市としても発展しています。

●委員会活動について

新居浜委員会の活動としては、他地域同様、年度を通じて①各種会議の開催、②普及啓発のための講習会・研修会、③被保険者および家族のた



太鼓祭りポスター



お笑い健康セミナー

化を繰り返しながら、風雪に耐え、「千年の翠（緑）」を維持していることを説いたものです。

年金事業・健康保険事業および社会保険委員会の歩みも、まさしく激変する時代と流行の中で、変化を繰り返しながらの大いなる継続の賜物であり、これからの限りなく継続していくことで、よりすばらしい組織と活動になるものと確信しています。

引き続き、いろいろとご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。